

# PTA 広報 大きいあか

第154号

平成30年3月9日発行  
高岡市PTA連絡協議会

会長 中村 総一郎  
広報委員長 山村 純次

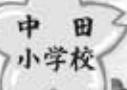
事務局：高岡市教育委員会  
生涯学習・文化財課内  
TEL (0766) 20-1227



創校140周年記念事業  
牧野っ子のかがやく未来へ with スカイランタン



2年生による起業体験活動



ヒストリックウォーク2017



PTA親子活動での職業体験



もちつき大会



防災体験での  
段ボール簡易ベッド製作

もくじ

## 市PTA連活動紹介

P2・3

特集 「親が語る子供たちの未来」 P4・5

シリーズ 各学校PTA紹介 P6・7

◇福岡小学校 ◇福岡中学校  
◇国吉小学校 ◇国吉中学校



こまどり  
支援学校



PTAボウリング大会

## PTA役員研修会

活動報告をするにあたり、「なにをもつて活動報告となるか」「どうすれば野村小学校らしく紹介できるか」を考えました。したがって、一、マンモス校になつた経緯、時期二、野村小学校独自のPTA活動並びに学校行事の経緯、時期は百周年記念事業で制作された「のびゆく野村」を参考とし、小学校の成り立ちから生徒数が増加する時代までを調べました。二で紹介したかつたのは、運動会、学習発表会もありますが、特に四年生を対象に行つている「親子安全自転車教室」です。これは地域の様々な皆様と、高岡警察の御協力において成り立つてゐる大事な事業の一つで、これらから自転車に乗り始める子供たちだけが必要な事であると感じています。今後は、全PTA会員がPTA並びに学校行事に積極的に協力し活動をいいきややすい雰囲気、環境を目指したいと思います。



野村小学校 PTA会長 熊木 智昭

總務委員會

委員長 浦野 征一郎

当協議会を円滑に運営することを大前提に、単位PTAの皆様からのご意見・要望を丹念に拾い上げて、「その声を行政に届ける」「抱えていたる課題が似ているPTA同士をつなげる」という委員会方針を年度当初に掲げました。単位PTAの皆様にいかに奉仕できるか、という今年度の当協議会全体方針を踏まえながら、事務局や各部門のサポートをさせていただきました。一年間、ご協力ありがとうございました。



給食・保健委員会

委員長 塚本 和勝

「安心・安全でおいしい給食は当たり前」って思っていませんか？給食・保健委員会は学校給食会の一員として、学校給食の安心・安全と質に関わる活動をさせていただきました。

給食が子供たちに届く過程を知ることに教育がある。保護者が学校給食に関心をもつことが、子供たちの食への感謝に繋がる。そんな事が伝わる発表を心掛けました。伝えきれないことが多くありました。もつと知りたいと関心をもって頂く方が増えていけば、数多い日中の会合に参加した委員会メンバーもうれしいです。

市P連活動紹介

## PTA活動報告

が地域Aで発表しました。中田中学校では、創立七十周年を迎えるました。PTAも結成から七十年が経ち、今回の発表の準備をする中で、地域の方々の活動や学校の歴史のことを改めて感じることになりました。発表では、学校の状況や部活動の紹介、PTAの年間行事の様子を紹介させていただきました。他校との取り組みの違いや地域の様子から少しでも参考になつたことがあれば、PTAにてお話ししていただければありがたいと思います。PTA活動は本来は「生徒達のための活動」であるべきところが、PTA活動を維持していく事が精一杯になる事は残念でした。役員の確保が毎年大きな悩みであります。これがからも、役員の確保が毎年大きな悩みであります。PTA活動を一緒に協力していきたいと思います。





物況や部活動の経験、PTAの会議行事などもございました。他校との取り組みの方法を学んだり少しでも参考になつたことがあれば幸いです。

## ■ ■ ■ ■ ■ ネット利用に関するルール作り・ガイド



「高岡市PTA連絡協議会  
教育環境委員会HP」

<https://webrules.simdif.com/index.html>

家庭教育委员会

委員長 野瀬 昌十

家庭教育委員会では「親子のコミュニケーション力の向上」について継続して取り組んでいます。研修会では、家庭教育講演会と、親学び講座について活動報告をさせていた  
だきました。年5回の委員会とオープン事業を通して私自身が親を学ばせていただくという大事な経験ができました。関係各位、指導講師の皆様、出席頂いた会員の皆様、委員会スタッフの皆様にあらためまして感謝を申し上げます。一年間ありがとうございました！



**教育環境委員会**

委員長 中川 佳美

教育環境委員会では「子供たちの携帯電話・インターネットの利用に関するアンケート調査」を実施・検証し、ネット教育アナリスト・尾花紀子先生をお招きしての講演会と併せて「安心ネットセミナー」を開催しました。



携帯電話やインターネットを子供たちから遠ざけるのではなく、正しく安全な使い方を教えた上で活用する能力を高めることが大切であり、今後も継続して研修会や啓発活動を行っていく必要があるという事がわかりました。

皆様、一年間ご協力頂きありがとうございました。

**広報委員会**

委員長 山村 紘次

年3回発行する「PTA広報たかおか」の完成までを発表しました。全8ページの広報誌作成に際し、原稿の依頼・収集から、編集・校正を経て皆様のお手元に届くまでを、編集側の想いとともに報告させていただきました。特に、今年度の特集「親が語る子供たちの未来」では、何かと話題にのぼるネットトラブルについて取り上げることとなつた経緯を報告しました。



広報誌作成に際し、ご協力いただきました関係各位、会員の皆様、本当にありがとうございました。今後とも、「PTA広報たかおか」のご愛読をよろしくお願いいたします。

## 平成29年度 高岡市教育委員会への要望書

**1. 個性が輝き、可能性が花開く教育環境への支援**

1. 高い資質〈人間力、リーダーシップ〉をもった教員の確保・育成
2. 「知・徳・体」のそれぞれの面で、測定可能な「目標の設定」とP D C Aサイクルの導入
3. 児童・生徒の多様性〈学習理解度、適性〉に対応した指導の充実
4. 少人数教育の拡充と、きめ細かな指導の充実
5. スタディメイトの増員及び処遇改善による特別支援教育の一層の推進・充実
6. スマホ・インターネット等の教育環境、生活習慣指導の充実
7. いじめの早期発見と未然防止へ向けて、PTA、市教委あげての取り組み

**2. 社会全体で人を育む絆への支援**

1. 親学びプログラムの全市的な取り組みへの協力
2. いじめ・不登校に対する、学校以外での相談窓口の保護者への周知
3. スクールカウンセラーの増員とスクールソーシャルワーカーの全中学校区への配置

**3. うるおいと活気に満ちた学習機会への支援**

1. 部活動・課外活動の充実に向けた環境づくり

**4. 誇りをもって夢を語れるふるさとへの支援**

1. 将来の生き方を考える教育の充実 〈地域人材の活用、愛郷心、職業選択〉

**5. 安全・安心な教育環境への支援**

1. 普通教室へのエアコン導入の為の計画の開示と報告
2. 学校毎の安全対策及び必要な箇所の補修の実施
3. 全ての小中学校の体育館への洋式トイレの設置
4. 防災教育の充実

**6. その他**

1. 教育予算の相対的拡充
2. 高岡市PTA連絡協議会に関わる事業への協力・相互交流
3. 2020年の第68回日本PTA全国研究大会富山大会へのご理解とご協力



対談

**会長** 我が子供たちは、毎日忙しく駆けめぐらしく、また、遊びながら、非常に安心して過ごしています。しかし、また、それがわが子に降りかかる命が奪われるという悲惨な事件も、記憶に新しいところです。

**人気のフリマアプリで、欲しい商品を購入するためには、家にあるモノを二つそり売ってしまう子供もいます。SNSのスタンプやゲームのアイテムを購入するためのコインやポイント欲しきに、広告動画を長時間見続けたり、さまざまなサイトやサービスに個人情報を登録したりする子も増えています。こういった「ネット上のお小遣い稼ぎ」が発端で、トラブルとなってしまうこともあります。**

**会長** ネットを利用することに起因するトラブルは、驚くほど多岐にわたりています。SNSで知り合った相談相手によつて、何人の命が奪われるという悲惨な事件も、記憶に新しいところです。

**講師** 人気のフリマアプリで、欲しい商品を購入するためには、家にあるモノを二つそり売ってしまう子供もいます。SNSのスタンプやゲームのアイテムを購入するためのコインやポイント欲しきに、広告動画を長時間見続けたり、さまざまなサイトやサービスに個人情報を登録したりする子も増えています。こういった「ネット上のお小遣い稼ぎ」が発端で、トラブルとなってしまうこともあります。

**会長** それでは、自分の子がスマホを持ち、インターネットやアプリを利用する際に、「どのような点に気を付けねばよいのでしょうか。やはり、子供のスマホを見るのはNGなのでしょうか。

**講師** ○時以降はダメ「食事中はダメ」「SNSはダメ」などダメばかりを羅列して規制するのではなく、少し面倒でも保護者が一緒にやってみることが大切です。例えば先にお話ししたフリマアプリでも、子供が隠れて二つそりやるのはトラブルのもとですが、親子で一緒にやれば電子商取引の練習になります。

スマホを無断で見るのは、当然NGです。見た痕跡は必ず残るので、それに気づいた子供は保護者を信頼しなくなってしまいます。子供の利用状況を把握するためには、「どんな使い方をしているかを教える」「できどきやりとりの中身を見せる」といった条件を課し、それを守れば使つていいというルールをプラスする方法をお勧めしています。ルールを守りながら使うことで、自分をコントロールする力を養うこともできるので、一石二鳥です。

**会長** 基本は家庭の中でルール決めをしなくてはならないと思うのですが、一方、PTAや学校としての役割や取り組みはどのようなものなのでしょうか。

**講師** 子供一人一人の個性・能力・使い方に応じて、モラルやマナーなどを含む日常生活の約束を考えるのは家庭の役割です。

学校の役割は、みんなで守るべきルールを考えることです。家庭ごとのルールとは異なり、グルーブラインは○時まで、悪口や仲間外れは禁止など、共有が不可欠なルールを検討させれば、自分たちが作ったルールという責任感が生まれて守るようになるはずです。

**会長** 最後に、未来ある高岡の児童生徒たちと我々保護者にメッセージをお願いします。

**講師** インターネットを有効活用する力さえあれば、高岡においても海外においても同じように仕事ができる世の中です。高岡だけではなく、富山の、日本の未来を背負つて立つ可能性を秘めている高岡の子供たちから、デジタル機器を取り上げないで欲しいのです。

デジタル機器をうまく賢く安全に使える大人になるよう、保護者の方々にはぜひ、自分が手本となるような使い方を心がけるとともに、子供たちに足りないアナログな部分のフォローしてあげながら、適度な距離を保つて暖かく見守り続けてください。

## ～学校の取り組み～

志貴野中学校

2月3日(土)に開催した「ネットルール集会」では、生徒会が中心となり生徒自らがネットトラブルに関する問題を考え、ルールとキャッチフレーズを作りました。

- 時間のルール・夜9時30分から朝6時まで  
はネットを使用しません。
  - 人間関係のルール・誰かが傷付く可能性のある言葉を送りません。
  - 危険のルール・フィルタリングをかけます。  
ネットで知り合った人には会いません。
  - キャッチフレーズ  
「ネットルールを守って自律した生活をスタート!」

集会の後、講師の竹内和雄さん（兵庫県立大学環境人間学部准教授）が「保護者のためのSNS安全利用」と題し講演されました。今の時代はネットやスマホを使わないことはないので、フィルタリング、ブロック解除、時間制限等のルール作りについて、常に子どもと話し合っていくことが大事だと分かりました。そして一番怖かったのは、ネットで拡散された情報は二度と消えないということです。自覚と責任をもって使ってほしいと思います。

万葉小学校

昨年、インターネットに関するアンケートを実施して、子供たちのネット使用時間や頻度、パソコン、スマホ、タブレットなどの使用機器の調査を行いました。また、発達段階に応じて道徳の授業でも学び、5年生からは社会科の授業でも情報社会におけるネットルール、マナーを身につけるために学習しています。

能町小学校

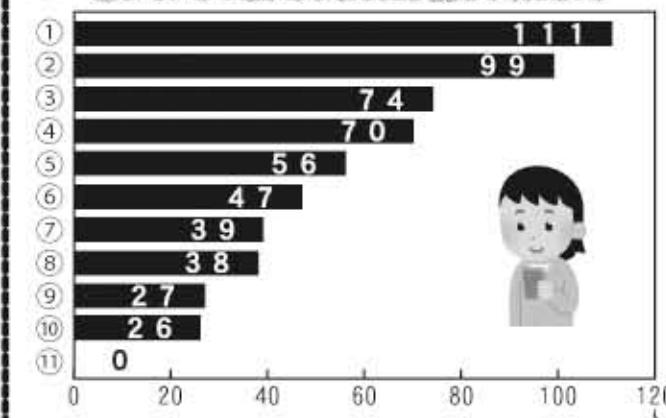
保護者に対しP.T.A総会でスマートフォンを利用するにあたっての注意点や家庭でのルール作りについて説明を行っています。生徒に対しては全校集会で「ネット上に個人情報を流さない」「ネット上で知り合った人とは直接会わない」等、先生より指導を受け生徒自身の再確認の時間を設けています。

本校児童のスマートフォン保有率は約50%（①自分の物を持っている28%②家族と一緒に使う物を持っている22%）であり、高学年になると保有率は約70%と非常に高くなっています。また、友達との貸し借りで破損等のトラブルも発生しています。今後PTA活動においても、会員の皆様にネットトラブルについて学ぶ場の提供を検討していきたいと考えています。

特集

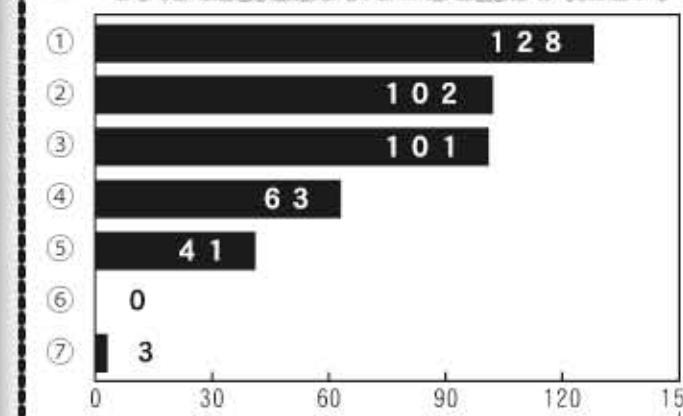
# 親が語る 子供たちの 未来

Q1 お子様にインターネットを利用するうえで不安な点がある場合は、思っていることがありますから教えてください。



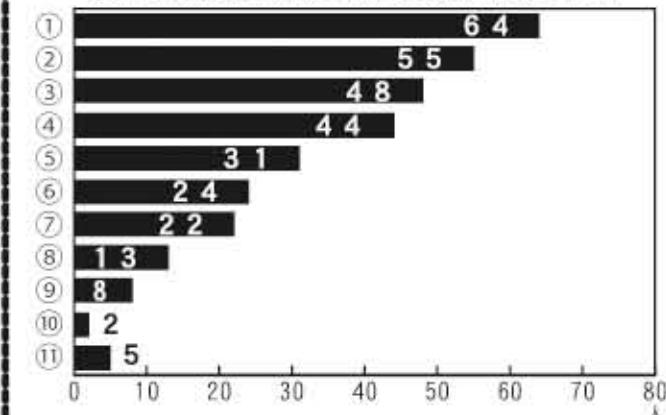
- ①ネット依存
  - ②学習・成績への影響
  - ③ネットいじめ被害・加害
  - ④不適切な情報に触れること、またはその影響
  - ⑤身体（目・姿勢等含む）・運動機能の発達
  - ⑥課金
  - ⑦個人情報の漏えい
  - ⑧誘い出しなど性的被害
  - ⑨情緒発達（対面コミュニケーション不足）
  - ⑩不適切な情報発信
  - ⑪その他

Q2 お子様がインターネットを安心・安全に利用するうえで必要と思われることを教えてください



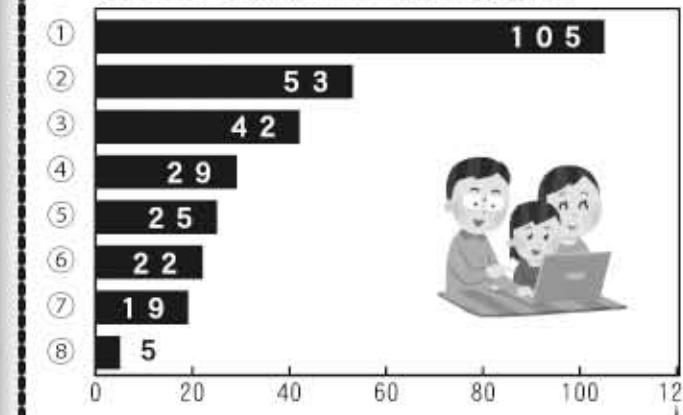
- ①家庭での教育やルール作りが必要である
  - ②保護者が子供に使い方やモラル・リテラシーを教育する必要がある
  - ③保護者がもっとネット利用のモラル・リテラシー（情報活用能力）を身につける必要がある
  - ④フィルタリングや機能制限を徹底させるべきである
  - ⑤学校での教育が必要である
  - ⑥特に必要がない
  - ⑦その他（友人間でのルールづくりなど）

Q3 お子様がインターネットを使ううえでの安心安全対策実施状況について教えてください。



- ①時間制限
  - ②セキュリティ・ウィルス対策
  - ③フィルタリング
  - ④課金対策
  - ⑤利用状況監視
  - ⑥迷惑メール対策
  - ⑦何も実施していない
  - ⑧端末機能制限（ペアレンタルコントロール）
  - ⑨位置情報検索
  - ⑩わからない
  - ⑪その他（子供だけで使わせないなど）

Q4 お子様がインターネットを利用することでどのようなメリットがあると思われますか。



- ① IT知識の習得
  - ②効率よく学習ができる
  - ③情報教育に役立つ
  - ④交友関係が広がる
  - ⑤家族のコミュニケーションが図れる
  - ⑥特になし
  - ⑦育児の助けになる（手間がかからない）
  - ⑧その他（ストレス解消、視野が広がるなど）

## 紹介



## 子供と向き合い、真剣に考える

福岡中学校PTA会長 澤田 剛章

もし、お子さんから「最近、ラインで仲間外れにされているみたい。」「インターネットでトラブルを起こしたみたい。」と言われたら、どのようにアドバイスしますか。

福岡中学校PTAでは、子供たちが抱える悩みを、保護者の皆様や先生たちと一緒に考え、一緒に解決できるよう、今年度の活動目標を「子供と向き合い、真剣に考える」としました。

広報・教育環境・家庭教育の3委員会と3つの学年委員会の委員の皆さんには、「子供と向き合う」をテーマとして、「子供とのコミュニケーション」に重きを置き、一生懸命悩み、一生懸命考えて、講演会や研修会等を企画していただきました。

そして、地区での活動を実施する地区委員には「資源回収」や「六華祭バザー」を通して、委員会活動を支えていただきました。

委員の皆様には大変なご苦労もあったと思いますが、PTA活動を通して、子供たちのためだけではなく、学校を知り、親として学び、そして楽しく活動していただいたのではないかと実感しております。

## 開校50周年を迎えて

福岡小学校PTA会長 高田 憲弘

福岡小学校PTAは、約500人の会員が所属しています。組織としては、執行部、専門委員会（総務、広報、ボランティア、家庭教育、学校環境、事業委員会）、学年委員会、地区委員会があります。主な活動は、年間2回の資源回収、学習発表会でのバザーです。

福岡小学校は今年度、開校50周年と節目の年を迎える中、福岡小学校PTAでは、現役員や役員を経験されたPTA、OB、OGを中心に「福岡小学校開校50周年記念事業実行委員会」を立ち上げました。記念事業として、11月26日(日)に50周年記念式典が行われ、式の後「室井滋のしげちゃん おはなしラジオ」の公開収録が記念講演として実施されました。また、今年度福岡小学校で中国遼陽県首山鎮中心小学校生徒との交流会などを行いました。

## 受け継がれる学校林



国吉中学校PTA会長 浅川 典昭

国吉中学校の特色ある取組に、学校林保守管理作業があります。学校林は校舎から北西に3.7kmほど離れたところに位置し、面積は約40アールで200本の杉の木が育っています。昭和34年、皇太子殿下のご成婚を記念して杉の苗千本を記念植樹したことから始まり、その後、間伐を行ったり「あの木」を植樹したりして現在に至っています。

近年では、PTAも積極的に参加し、地域の方々の協力を得ながら下草刈りや「あの木」の手入れを行っています。生徒は、祖父母や父母から受け継がれた学校林の保守管理に関わったり、ものづくり・デザイン科において学校林の杉材を使用した「花台」を製作したりしながら、家族や地域との深いつながりを感じています。

国吉中学校PTAは、学校林の保守管理への協力を始めとして、国吉小・中学校合同運動会など、特色ある取組を大切に活動しています。



## 地域みんなで子供を育む

シリーズ

# 単P



国吉小学校育成会会长 山村 紘次

国吉小学校は、小矢部川西側に位置し、田園と里山が広がる自然豊かな地域です。

グラウンドは隣接する国吉中学校と一緒に使っていて、運動会も小中合同で実施しています。小中合わせて9学年が一堂に会し、団体競技や入退場の行進をする様は、とても微笑ましく、楽しい雰囲気です。

育成会の活動としては、親子活動や挨拶運動をはじめ、清掃奉仕活動やグラウンド整備などを行っていますが、地域の方々にもたくさんご協力をいただきてあり、大変心強い支えになっています。

今年は創校110周年の節目にあたります。6月開催予定の記念式典に向け、同窓会や地域の方々と共に準備を進めています。これまで、これからも、児童一人一人の健やかな成長のため、歴史と伝統ある国吉小学校の発展のため、全員参加の国吉育成会をモットーに活動に取り組んでまいりたいと思います。

国吉小学校育成会

がんばっていきます！

## 平成29年度 新年懇親会及び受賞者合同祝賀会が開催

平成30年1月16日(火)、ホテルニューオータニ高岡で、平成29年度新年懇親会及び受賞者合同祝賀会が開催されました。

新年懇親会では、高岡市長、高橋正樹様、富山県PTA連合会会長、水谷千万夫様、高岡市教育長、米谷和也様などの来賓の方々から挨拶をいただき、高岡市生涯学習・文化財課長、杉森芳昭様のご発声による乾杯で祝宴が始まりました。

今年は各単位PTA役員などから、約160名の参加があり、各単位PTA間の情報交換の場として賑わいました。

その後、今年度のPTA関係者表彰が行われ、受賞者を代表して、鳥山三伸氏（市PT連監事、県PT連副会長）から謝辞をいただきました。

市P連 中村総一郎会長の掛け声で、会員の  
弥栄と健康を祈願し手締めが行われ、お開きと  
なりました。



平成29年度 PTA関係者表彰（受賞）一覧（敬称略）

◎富山県PTA連合会表彰

鶴瀬ゆかり（元 富山県PTA連合会 理事）  
（前 高岡市PTA連絡協議会 副会長 元監事）  
（元 高岡市立福岡小学校PTA 副会長）  
高木 法子（前 高岡市PTA連絡協議会 副会長）  
（前 高岡市立芳野中学校PTA 副会長）  
（元 高岡市立野村小学校PTA 副会長）  
高岡市立博労小学校PTA（会長 松本 武文）  
高岡市立戸出中学校PTA（会長 吉田 明博）

◎日本PTA会長 個人表彰

鳥山 三伸 (現 高岡市PTA連絡協議会副会長  
富山県PTA連合会副会長)

◎日本PTA会長 団体表彰

高岡市立横田小学校 P.T.A. (会長 増田 城弘)

平成29年度 中学校ブロック別研修会実施状況

高岡市PTA連絡協議会

高 陵 11月17日(金) 高岡のこれからへの教育を考える（21世紀を担う若者の育成に向けて） 高岡市教育長 米谷 和也 氏	国 吉 9月8日(金) 子どもと共に成長しよう！！～親学びグループワークより～ とやま親学び推進リーダー 水見 仁一 氏
高岡西部 6月24日(土) 富山県立高岡商業高等学校吹奏楽部演奏会 吹奏楽部員 75名（顧問 神田 賢二 氏）	五 位 10月26日(木) ダニ博士の人生論～僕が研究者になった理由～ 国立環境研究所生物・生態環境研究センター室長 五箇 公一 氏
南 星 11月20日(月) このまちのどこかで～映画デンサンから始まる地域創生～ 映画監督 金森 正晃 氏	戸 出 11月21日(火) ～祝 戸出開町400年～学校では決して教わらない「戸出の歴史」 戸出ジェラート代表 清都 勢憲 氏
志 貴 野 10月28日(土) 「親子で消防教室」～親子で防火・防災に関する知識を高めよう～ 高岡消防署員20名	中 田 11月17日(金) 音を楽しく夢を楽しく二束のワラジを全力で！！ 小泉 こうのすけ氏
芳 野 11月17日(金) スマホケータイのルール作り KDDIスマホケータイ安全教室認定講師 大浦 秀人 氏	牧 野 11月11日(土) 歌の持つ力を感じよう シンガーソングライター 東郷 品子氏
伏 木 7月1日(土) スポーツで日本の頂点を極めた方の話を聞いたり、実技を間近で見ることにより、本物に触れ、将来どのような困難にも負けず強く生き抜いていくヒントを得る。 トナミ運輸バドミントン部ヘッドコーチ（日本B代表コーチ） 井田 圭太 氏	福 岡 7月30日(日) 夢に向かって！ 元プロボクサー 坂本 博之氏

親は子供の健やかな成長を願い、考え、悩み、自身も成長していくのではないかと思います。そして子供達の未来にもプラスになる事を希望しています。

今回PTA広報の編集に携わり、各小中学校でのいろいろなPTA活動を知る事ができるよい機会をいただきました。

委員長はじめ、高岡市PTA連絡協議会のみなさま、編集にご協力いただきました各学校PTA、広報委員のみなさまに感謝申上げます。

庄報たかおか第154号編集スタッフ

副委員長	山村 亨	祐次(国吉小)
編集長	矢野 鈴	亨(南星中)
市P関連	鈴谷 裕子	(牧野中)
特集	廣川みゆき	(印出中)
単口紹介	加藤麻記子	(山東部小)
前田伊和男	石崎 崇史	(印出部小)
向井 寿	金井真理子	(牧野小)
(志賀野中)	吉村 俊彦	(志賀野中)
濱野 開澤	松田 仁史	(万葉小)
眞理(広報)	長田 香里	(能町小)
利長(広報)	小糸 宏予	(しまり)
利長(広報)	亮 亮	(国吉中)
利長(広報)	寿	(福岡中)
利長(広報)	福岡小	(福岡小)